

デザイン力を身につけて商品力アップ!

平成29年度(第16期)

# デザイン開発ワークショップ

参加者募集

4月10日締切

- ☑ 自社の強みを活かした商品をつくるには?
- ☑ デザインを良くするには?
- ☑ もっと売るために見直すところは?

デザイン開発ワークショップでは、商品開発の過程で生じる課題について、専門家による指導・助言と、参加企業同士の意見交換を通じて、課題の解決と商品開発力の向上を目指します。



## コーディネーターのご紹介

### 北九州地区

西日本工業大学 デザイン学部  
教授 中島浩二 先生



どうしたら自社製品にデザインを取り入れられるかについて、悩んでいる企業の方も多いかと存じます。  
このワークショップではデザインを学べるだけでなく、デザイナーとのつながりや、他の参加企業とのコラボレーションも過去に数多く生まれています。  
活動次第では大変大きなものが得られると思います。

### 福岡地区

九州大学大学院 芸術工学研究院  
准教授 尾方義人 先生



思いつきではアイデアではありません。  
思い込みも企画ではありません。  
気持ちをぶつけ合うディスカッションと論理的に考えるプレゼンテーション。  
この2つで「地に脚の付いた」「筋の通った」  
そして「頭一つでた」商品を、福岡で参加者全体で考えて共創していきましょう!!

### 筑後地区

九州大学大学院 芸術工学研究院  
准教授 杉本美貴 先生



ワークショップに参加したからといって、皆さんの課題がたちまち解決できるわけではありませんが、このワークショップは皆さん自身でデザインを活用した質の高い商品開発が行えるように、他の企業様の取り組み事例も参考にしながら商品開発を行う際の考え方や進め方を学ぶ場にしたいと思っています。

### 筑豊地区

近畿大学 産業理工学部  
教授 金子哲大 先生



ワークショップは、デザインについて議論を重ねる場です。  
様々な参加者の課題について、親身になって議論することは、自分にとって想定外の課題解決に対するシミュレーションといえるでしょう。  
是非、議論に参加してデザインの地頭力を鍛えてください。



福岡県産業デザイン協議会  
Fukuoka Design Association

事務局 福岡県 商工部 新事業支援課  
TEL:092-643-3591 FAX:092-643-3226  
E-mail: design-1@fida.jp

## ■ワークショップ概要

○開催日程 平成29年5月～平成30年3月  
(月1回、平日18時～21時の間の原則2時間程度)

○実施会場(予定) ※平成29年度は4地区5会場で開催します。

地区	会場	所在地
北九州	西日本工業大学地域連携センター	北九州市小倉北区大門1-5-1
福岡A	福岡アジアビジネスセンター	福岡市中央区天神1-11-17
福岡B	福岡アジアビジネスセンター	福岡市中央区天神1-11-17
筑後	久留米市役所	久留米市城南町15-3
筑豊	立岩公民館	飯塚市新飯塚20-30

○参加メンバー

- |                  |    |        |     |
|------------------|----|--------|-----|
| ・参加企業            | 8社 | ・サポーター | 3名  |
| ・コーディネーター(大学教授等) | 1名 | ・事務局   | 1名  |
| ・アドバイザー(デザイナー等)  | 2名 | ・支援機関  | 若干名 |

## ■ワークショップコーディネーター・アドバイザー一覧(平成28年度)

○コーディネーター

- |       |       |                        |
|-------|-------|------------------------|
| 【統括】  | 森田 昌嗣 | (九州大学 大学院 芸術工学研究院 教授)  |
| 【北九州】 | 中島 浩二 | (西日本工業大学 デザイン学部 教授)    |
| 【福岡】  | 尾方 義人 | (九州大学 大学院 芸術工学研究院 准教授) |
| 【久留米】 | 杉本 美貴 | (九州大学 大学院 芸術工学研究院 准教授) |
| 【飯塚】  | 金子 哲大 | (近畿大学 産業理工学部 教授)       |

○アドバイザー

- |       |         |                        |
|-------|---------|------------------------|
| 【北九州】 | 重松 依子   | (株式会社宣研 代表取締役)         |
|       | 島添 正信   | (「添」プランニングネットワーク 主宰)   |
| 【福岡】  | かねこしんぞう | (株式会社インデックスプラス 代表取締役)  |
|       | 高山 裕明   | (麻生建築&デザイン専門学校 講師)     |
| 【久留米】 | 武永 茂久   | (武永デザイン事務所 代表)         |
|       | 森重 正治   | (有限会社アドボックス 代表取締役)     |
| 【飯塚】  | 垣田 健彦郎  | (垣田健彦郎デザイン事務所 代表)      |
|       | 小嶋 健一   | (商品企画室トライシンク モノコンポーザー) |



## ■ワークショップでの課題発表の流れ

### ①与件整理（ワークシートの作成）

- ・いつ、誰のために、何のための商品を、どのように作って、どのように提供して、いくら儲けるのか、できるだけ簡潔に表現するとともに、これらを妨げる問題点は何か、といったことについて、ワークシートを作成しながら整理を行います。

### ②発表（プレゼンテーション）

- ・作成したワークシートを元に、発表を行います。
- ・発表は、1社につき2回行います。1回目は課題の提示、2回目は1回目の発表後の進捗状況や、新たに生じた課題について発表を行います。

### ③意見交換（ディスカッション）

- ・提示された課題の解決に向けて、コーディネーターによる進行のもと、アドバイザーの助言を受けながら、参加者全員で意見やアイデアを出し合います。

### ④意見集約（コメントシートの作成）

- ・意見交換後は参加者各々でコメントシートを作成し、発表者に提供します。
- ・発表者はコメントシートを参考にしながら、商品開発を進めていきます。



## ■年間スケジュール（予定）

H29年5月 オリエンテーション

参加者同士の自己紹介とワークショップの進め方を確認します。

6月 マーケティングセミナー

商品開発・販路開拓について学びます。

7～10月 参加企業による課題発表（1回目）

参加企業は自社の課題について発表し、参加者間で意見交換を行います。

11月 参加企業OB講演

参加企業OBの商品開発事例を通して、商品開発について学びます。

12月～ 参加企業による課題発表（2回目）

H30年3月 参加企業は1回目の発表以降、新たに生じた課題や進捗状況について、発表し、参加者間で意見交換を行います。

※ 上記のほか、参加者同士の交流を深める交流会の開催や、開発した商品の「福岡デザインアワード」への出品相談も実施しています。

※ 参加者は全ての回に参加することが原則です。



申込期限 平成29年4月10日(月)  
FAX 092-643-3226 (送信票不要)  
E-mail design-1@fida.jp

事務局用 №
-----------

## 平成29年度 デザイン開発ワークショップ 参加申込書

必要事項を記入のうえ、FAX又は電子メールにより上記宛先までお送りください。  
申込多数の場合は、書類選考により参加企業を決定します。

○参加要件 ・商品開発に取り組むとともに、ワークショップ参加から3年以内に福岡デザインアワードへの出展を目指すこと。 ・福岡県産業デザイン協議会会員であること。 ※非会員の方は入会が必要となります。(会費 法人：20,000円/年、個人：5,000円/年)
---

参加希望地区 (○で囲んでください)	北九州	福岡	筑後	筑豊
-----------------------	-----	----	----	----

※参加地区は、原則主たる事業所が所在する地区(会場)です。

貴社名			
住所			
代表者名	(役職名)		
参加者名	(役職名)		
業種	設立年月日		
資本金	従業員数		
電話番号	携帯電話		
電子メール	ファクシミリ		
取扱商品			

1. ワークショップで相談したいことを、下記から選んでください。※複数選択可
- ものづくりそのもの(例:材料は揃っているが、どうやって商品を作ればいいのかわからない)
  - 商品性(例:もっとお客様の支持を得られるようにしたいが、どこを改善したらいいかわからない)
  - 新商品開発(例:新しい技術や材料等を使って、どのような商品を作ったらいいか迷っている)
  - 商品及びパッケージのデザイン(例:商品のデザインについて意見がほしい)
  - 売り方、販売戦略(例:どこで売ったらいいか、どのようにプロモーションすればいいか)
  - ブランディング(例:自社の既存のブランドと、新しいブランドをどう差別化すればいいか)

2. 上記について、具体的に記入してください。